



第3回全日本空手道体重別選手権大会 大会実施要項

＜公益財団法人 全日本空手道連盟＞

1. 名称 第3回全日本空手道体重別選手権大会

2. 主催 公益財団法人 全日本空手道連盟

3. 後援 スポーツ庁、東京都、足立区
(予定)

4. 日時・場所

男子及び女子組手

日時 令和6年8月11日(日)・12日(月・祝)

時間 9時00分～18時00分(予定)

場所 東京武道館 (東京都足立区綾瀬3丁目20-1)

練習会場 日本空手道会館(東京都江東区辰巳1-1-20)

※8月10日(土)～11日(日)の空手WEEK開催期間中、
日本空手道会館の大道場と中道場を開放する。
詳細については全空連から各都道府県連にお知らせする。

5. 競技種目

男子・女子組手競技個人戦

各地区協議会並びに競技団体より選出された代表選手による体重別組手競技

女子 -50kg、-55kg、-61kg、-68kg、+68kg

男子 -60kg、-67kg、-75kg、-84kg、+84kg

※階級については以下のように階級分けをする。

女子個人組手 -50kg級(50.0kg未満)

-55kg級(50.0kg以上55.0kg未満)

-61kg級(55.0kg以上61.0kg未満)

-68kg級(61.0kg以上68.0kg未満)

+68kg級(68.0kg以上)

男子個人組手 -60kg級(60.0kg未満)

-67kg級(60.0kg以上67.0kg未満)

-75kg級(67.0kg以上75.0kg未満)

-84kg級(75.0kg以上84.0kg未満)

+84kg級(84.0kg以上)

6. 出場人員

(1) 出場選手

KARATE WEEK

①推薦選手

- (ア) 前年度優勝者、準優勝者
- (イ) 2024年プレミアリーグカサブランカ大会5位以内入賞者
- (ウ) 2024年度全日本強化選手（シニア）

②地区および競技団体選出選手

- (ア) 各地区協議会より男子及び女子代表選手 各階級2名
- (イ) 実業団、学生連盟、高体連より男子及び女子代表選手 各階級2名

③欠場の取り扱い

- (ア) 推薦選手が欠場する場合は、これを補充しない。
- (イ) 地区および競技団体選出選手が欠場する場合は以下の優先度順に補充する。
 - 1 2023年度 国体成年4位以内入賞者
 - 2 2023年度 全日本空手道選手権大会4位以内入賞者
 - 3 2024年度 全日本学生空手道選手権大会4位以内入賞者
 - 4 2023年度 全日本実業団空手道選手権大会4位以内入賞者
 - 5 2023年度 国体少年2位以内入賞者

※上記①③に該当する選手であっても、各地区協議会・競技団体からの申込みが必要である。

(2) 監督

- 男子組手競技、女子組手競技各3名までとする
- 両競技の監督を兼任することはできる
- 推薦選手の監督は別に設けることができる

7. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟空手競技規定で行う。

(1) 男子・女子組手競技個人戦

- (ア) 予選は前年度優勝者を除いた選手によるグループごとのラウンドロビン方式（総当たり戦）で行う
- (イ) 各グループ上位1名と前年度優勝者が決勝トーナメントに進出する
- (ウ) 準決勝戦の敗者2名は3位となる
- (エ) 決勝戦はビデオレビュー（VR）システムを採用する。
- (オ) 本大会ではプロテストを採用する。プロテストの金額は20,000円とする。なお、従来通り軽微な不服申し立てについては、その場でコート主任に監督が申し出て訂正を促すこととする。

(2) 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

(3) 今大会を2024年JKF個人ランキング対象大会とする。

8. 出場資格

- (1) 選手及び監督は、(公財)全日本空手道連盟会員であり、「JKF会員マイページ」に登録していること。マイページが未登録では出場申込（web申請）が出来ません。
- (2) 選手及び監督は全空連の加盟団体に所属し、次のいずれかに該当する者であること。
 - (ア) 日本国籍を有する者
 - (イ) 日本国籍を有しない者は、日本滞在許可の記入がある外国人登録済証明書、又は3年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者

KARATE WEEK

- (3) 選手及び監督は、次に掲げるア. 地区協議会、イ. 競技団体からそれぞれ選出された者とする。
- ア. 地区協議会 (①～④のいずれかによって所属していること)
- ①居住地 ②勤務地 ③学校教育法第1条に規定する学校の所在地
④卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地
- イ. 競技団体
- ①実業団 ②学生連盟 ③高体連
- (4) 選手は、2009年4月1日以前に生まれた者で、全空連公認段位取得者であること。
- (5) 選手は、健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (6) 監督は、①全空連公認地区組手審判員以上の審判員資格と、②公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ3以上の資格の両方 (①及び②) の有資格者であること。
- ※選手及び監督の所属を証明する書類 (住民票又は在学・在勤証明書) 並びに選手の健康状態を証明する書類 (健康診断書又は健康診断証明書) については、当該団体会長または議長が、内容に相違ない事を確認することとする (全空連に提出不要)。**

9. 出場申込手続き

【大会申込担当者】

- (1) 個人・団体の監督と選手を併せてWEB申込を行うこと。
- ・WEB申込の操作マニュアルを参照 (大会申込担当用、参加者用)
 - ・出場費支払い方法：クレジットカード又はコンビニ決済 (個人団体合算)
- 申込期間：令和6年6月1日 (土) ～7月9日 (火) 23:59

【出場選手】

- 選手は指定のフォームから顔写真を提出すること。
- 顔写真 (以下の要件を満たすものとする)
- ア. 空手道着を着用して撮影すること。(Tシャツの色は白)
- イ. 白の無地の背景で正面から撮影すること。
- ウ. カラー写真であること
- エ. 写真の70～80%が顔で占めること。自然な表情で口は閉じること。
- オ. 髪は目にかからないようにすること。
- カ. デジタル加工は一切加えないこと。
- ※フォームはWEB申込を確認後、各団体事務局に通知する。
- 回答期限：令和6年7月12日 (金) 23:59

その他の留意事項

- ア. 規定の資格条件を充たしていないとき、提出データ内容に不備不足があるとき又は申込期限に遅れた場合には出場を認めない。
- イ. 出場申込書提出後の選手の変更は、提出期限内であっても一切認めない。
- ウ. 出場申込書提出後やむを得ず選手が試合に出られない事態が生じた場合は、所定様式「棄権届」に必要な事項を早急に届け出ること。

10. 大会出場費

- (1) 大会出場費 1名につき 20,000円

KARATE WEEK

- (2) 大会出場費の納入について
コンビニ決済またはクレジットカード決済で7月9日（火）23：59までに納入
ください。
- (3) 納入後の出場料は、出場辞退があった場合でも返金しない。

11. 旅費等の負担について

- (1) 交通費、宿泊費は自己負担とする。

12. 組合せ抽選日時・場所

- (1) 抽 選 日 令和6年7月19日（金）
- (2) 抽選場所 日本空手道会館 会議室
- (3) 全空連公式 YouTube チャンネル「JKF チャンネル」にて LIVE 配信予定

13. 負傷処置

- (1) 大会期間中の傷害保険は、主催者側が参加選手全員に主催者負担で加入手続きをす
る。
- (2) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者においては応急処置を行なうが、その後
は、自己の負担・責任で治療すること。
- (3) 選手は本大会には必ず健康保険証を携行すること。

14. 審判・監督・選手の服装等

- (1) 審判員
 - ア. 全空連審判員規定の服装による。
- (2) 監 督
 - ア. ダークスーツ又はジャケット・ブレザーの着用、全空連のエンブレムは不可※
 - イ. スラックスは、紺又はグレー系
 - ウ. ネクタイは全空連指定は不可※、紺・グレー系で派手な色合いは避ける
 - エ. ワイシャツは白色
 - オ. シューズは、派手な色合いは禁止とする（サンダルは禁止とする）
 - カ. 監督用 ID カードを下げること
 - ※全空連エンブレム、ネクタイについては、審判員と同じ服装を避けるため
 - ※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい
- (3) 選 手
 - ア. 選手の空手着は、(公財)全日本空手道連盟空手競技規定に定めたものとする。
 - イ. 青・赤帯は各自全空連検定済(マーク入り)のものを用意すること。
 - ウ. 選手用 ID カードを下げること。

15. 安全具について

- (1) 男子組手競技
 - ア. 拳サポーター (WKF または全空連承認品赤色青色)
 - イ. マウスピース
 - ウ. セーフティーカップ
 - エ. ボディプロテクター (WKF または全空連承認品)

KARATE WEEK

- オ. インステップガード・シンガード (WKF または全空連承認品赤色青色)
- (2) 女子組手競技
 - ア. 拳サポーター (WKF または全空連承認品赤色青色)
 - イ. マウスピース
 - ウ. チェストガード
 - エ. ボディプロテクター (WKF または全空連承認品)
 - オ. インステップガード・シンガード (WKF または全空連承認品赤色青色)

※令和5年1月16日付け「組手競技における拳サポーターの使用基準について (通知)」を参照のこと

※ メンホーは使用しない

16. 表彰

- (1) 男子及び女子組手競技
 - 優勝、準優勝、第3位(2名)
- (2) その他：・表彰対象者は必ず表彰式に参加すること。
 - ・上位入賞者は2025年の強化選考会に出場する権利を与える。

17. 監督会議

オンライン会議

令和6年7月30日(火) 19:00~20:30

※全少大会、パラ競技大会、体重別大会の順に説明を行う

18. 進行予定

令和6年8月10日(土) 日本空手道会館(東京都江東区辰巳1-1-20)

10時00分~12時00分 選手計量(男女とも)

※計量できるのは1回のみとする(再計量は行わない)

※テスト計量用の体重計を用意する(回数制限なし)

令和6年8月11日(日) 東京武道館

【女子組手競技】

8時00分~ 開場(監督・選手入館)

8時10分~ 審判会議(2階 大研修室)

9時00分~ 選手入場

9時10分~ 競技開始

18時40分~ 閉会式

19時00分 終了

令和6年8月12日(月・祝) 東京武道館

【男子組手競技】

8時00分~ 開場(監督・選手入館)

9時00分~ 選手入場

9時10分~ 競技開始

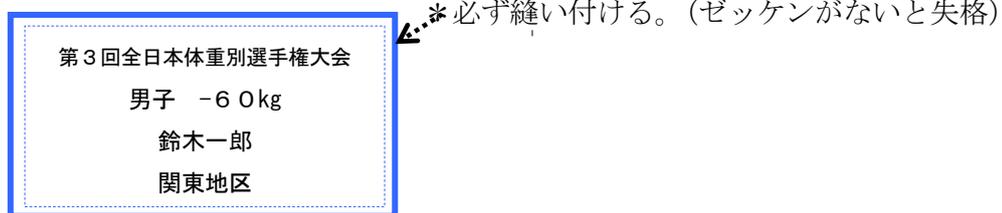
KARATE WEEK

18時10分～ 閉会式
18時30分 終了

19. ゼッケンについて

- (1) ゼッケンは大会本部で作成し、7月中旬頃に所属団体に送付する。
※大会1週間前に未着の場合は必ず全空連に問い合わせること。
- (2) 所属団体は、ゼッケンの到着後必ずそれぞれの番号、姓名、団体名、階級等を確認した上で出場選手に速やかに配布すること。
- (3) ゼッケンを正しく付けていない選手は出場することができない。マジックテープ等での仮止めは不可とし、確実に縫い付けて参加すること。また、競技中にとれた場合は次の試合までに必ず再度縫い付けなければ出場できない。

▼ゼッケンは四辺を縫い付けて道衣から外れないようにすること。



20. 胸マークについて

- (1) 選手の胸マークは、選出された団体（地区協議会・高体連・学生連盟・実業団）の名称、所属学校名（高体連、学生連盟選出のチームの場合）、所属企業名（実業団選出のチームの場合）を表記した下記規格のものを左胸に固く縫着する。
 - ①サイズは、縦20cm×横10cm以内とする。
 - ②文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。スクールカラー、企業カラーの文字は認める。
 - ③文字をスクールロゴ、企業ロゴに代えることができる。ただし次項に示したサイズ内に収めること。
- (2) 例



21. 両腕部マークについて

- (1) 左腕
 1. 大会スポンサーのロゴマークを縫着する場合がある。全空連が指定する。
 2. 胸マークに所属先を表示する場合、左腕に選出団体名を表示できる（任意）。文字は楷書体・黒色・横書きとし、縦3cm×横10cm以内とする。
3. 例

KARATE WEEK

選出団体	胸マーク (必須) 縦 20 cm × 横 10 cm		左表胸マークに応じた左腕マーク (任意) 縦 3 cm × 横 10 cm
地区協議会	選	地区名 (例: 関東・九州)	都道府県名 (例: 東京・宮崎)
	択	都道府県名 (例: 東京・宮崎)	地区名 (例: 関東・九州)
実業団連盟	選	実業団	所属企業名 (例: ○○株式会社)
	択	所属企業名 (例: ○○株式会社)	実業団
学連	選	学連	所属学校名 (例: ○○大学)
	択	所属学校名 (例: ○○大学)	学連
高体連	選	高体連	都道府県名 (例: 東京・宮崎)
	択	所属学校名 (例: ○○高校)	高体連
推薦選手		全空連推薦	なし

(2) 右腕

1. 選手は協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着できる。縦 3 cm × 横 10 cm とし、競技規定に定められた範囲内に最大 4 件まで表示可能とする。
2. 本大会において、風俗営業関連、暴力団関係企業・団体等を協賛として露出することは認めない。
3. 協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着する場合、事前に全空連から承認を受けること (全空連では前項に該当がないか確認する)。

22. 空手着の製造業者商標のラベル表記について

製造業者がはじめから付けたラベルだけは上衣の裾表側、ズボンの表側 (左右どちらか)、右胸、襟裏のみ可とし、それ以外のワッペン・刺繍等は一切認めない。※各流派のオリジナルラベルは認める。

23. 肖像権について

本大会は Youtube にてライブ配信することを予定している。観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報 (氏名、所属など)、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとして対応する。
- (4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) により対応に応じる。

24. 問い合わせ先

問い合わせに際しては都道府県空手道連盟の担当者がおこなうこと。

KARATE WEEK

公益財団法人全日本空手道連盟 企画業務課 岡崎 紀創
TEL : 03-5534-1951 E-mail : k-okazaki@jkf.jp

25. 東京武道館の利用に関して、以下の行為を禁止する

- ◆観覧席確保のために、大会前日から東京武道館入口周辺にガムテープを使用してブルーシート等を貼って場所取りをし、飲酒すること。
(出場選手関係者の飲酒が発覚した場合は、所属都道府県役員及び関係者の入館をお断りさせていただきます場合があります。またコンクリート面へのガムテープの使用は禁止されておりますので、絶対に使用しないで下さい)
- ◆大会当日に東京武道館敷地内ならびに周辺の公園等で練習を行うこと（館外での練習は終日禁止）。
- ◆館内にくつを直に持ち込むこと
(必ずくつ袋に入れてから入館すること。くつ袋は各自で準備すること。全空連では配布しない)。
- ◆観客席及び練習場等に縄を張ったり、荷物等を置いたりして占拠すること。
また大会初日終了後に荷物を観客席に置いて帰ること。
- ◆東京武道館周辺に一般車及びバスの駐車をする事
(バスを利用する場合は、別添資料にある駐車場案内図を参照の上当該駐車場に直接相談すること。
なおバスによる乗降の場所は綾瀬駅前を利用すること)。
- ◆館内通路等において、ブルーシート等での場所取りや座り込みを行うなど、救急搬送の対応や有事の際に安全な大会運営に支障をきたす行為を禁止する。

以上

東京武道館 来館の注意点



※できる限り公共交通機関での来場をお願いします。

KARATE WEEK

○電車をご利用の場合

J R 山手線・京浜東北線「西日暮里」駅乗換え
東京メトロ千代田線「綾瀬」駅東口下車徒歩5分（東綾瀬公園内をお通りください。）

○車をご利用の場合

※東京武道館周辺道路、私有地は駐車禁止です。

1. 首都高速6号三郷線、加平ICから環七通りを東進、加平二丁目の交差点を右折して南進し、武道館北口交差点を左折200m(大型バスは不可)
2. 首都高速中央環状線、千住新橋ICから国道4号へ、梅島陸橋を右折、環七を東進、以下、1と同様(大型バスは不可)
3. 大型バスの駐車及び武道館周辺での乗降はできません。

○歩行のマナー、以下の行為はおやめください。

- ・マンションなどの住宅敷地や駐車場への立ち入り
- ・集団で横に広がっての歩行
- ・騒音（大声での会話・指示など）
- ・道路などへのゴミ捨て
- ・道路などでの喫煙・ポイ捨て

<綾瀬駅改札口付近での待合せはご遠慮ください。>

○喫煙について

- ・大武道場北側2階に臨時喫煙所を設置しております指定する事項を遵守の上、ご利用ください